

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分
 【発行日】令和 1 年 8 月 29 日 (2019.8.29)

【公開番号】特開 2019-84176 (P2019-84176A)
 【公開日】令和 1 年 6 月 6 日 (2019.6.6)
 【年通号数】公開・登録公報 2019-021
 【出願番号】特願 2017-216133 (P2017-216133)
 【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

A 6 3 F 7/02 3 3 0

A 6 3 F 7/02 3 0 4 D

【手続補正書】
 【提出日】令和 1 年 7 月 16 日 (2019.7.16)
 【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】
 【請求項 1】

遊技を行うことが可能な遊技機であって、
 複数の可動体と、
 前記可動体の動作を個々に制御可能な可動体制御手段と、
 所定条件が成立したことにともづいて、特別報知を実行可能な特別報知手段と、
 を備え、

前記特別報知手段は、前記特別報知として特別画面の表示による報知を実行可能であって、該特別画面が表示されたことにともづいて、前記可動体の各々を順次、所定動作させることにより、前記可動体の各々について正常に動作しているか否かを確認可能に報知する

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正 2】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】0 0 0 6
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【0 0 0 6】

前記課題を解決するために、本発明の手段 1 に記載の遊技機は、
 遊技を行うことが可能な遊技機（例えば、パチンコ遊技機 1）であって、
 複数の可動体（例えば、第 1 可動体 1 1 6 S G 0 3 2 L、第 2 可動体 1 1 6 S G 0 3 2 R、第 3 可動体 1 1 6 S G 0 3 2 U、第 4 可動体 1 1 6 S G 0 3 2 D）と、
 前記可動体の動作を個々に制御可能な可動体制御手段（例えば、演出制御用 C P U 1 2 0 が可動体動作演出として第 1 可動体 1 1 6 S G 0 3 2 L、第 2 可動体 1 1 6 S G 0 3 2 R、第 3 可動体 1 1 6 S G 0 3 2 U、第 4 可動体 1 1 6 S G 0 3 2 D を個別に動作可能な部分）と、

所定条件が成立したこと（例えば、設定切替スイッチ 1 1 6 S G 4 0 0 のチャンネルが「C」にセットされたこと）にともづいて、特別報知を実行可能な特別報知手段（例えば

、演出制御用CPU120が図22-9に示す設定切替スイッチ関連処理の一部として可動体動作チェック処理や可動体動作再チェック処理を実行する部分)と、

を備え、

前記特別報知手段は、前記特別報知として特別画面の表示による報知を実行可能であって、該特別画面が表示されたことにもとづいて、前記可動体の各々を順次、所定動作させることにより、前記可動体の各々について正常に動作しているか否かを確認可能に報知する(例えば、図22-18に示すように、画像表示装置5において動作チェック結果画像を表示するとともに、各可動体の動作チェックを順番に実行していき、各可動体に応じた原点位置センサと演出位置センサの欄に順次「 」、「 」、「x」等を表示していく部分)

— ことを特徴としている。

この特徴によれば、どの可動体が正常に動作しているか否かを把握することができる。